

会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和6年度第2回大野北公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		大野北公民館 電話042-755-6601		
開催日時		令和6年12月18日(水) 午後7時00分～8時40分		
開催場所		大野北公民館 大会議室		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)		
	その他	2人(生涯学習課 鈴木総括副主幹、白戸主任)		
	事務局	4人(峰尾館長代理、古賀主事、角田主事、天野主事)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 報 告 淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて 2 議 題 (1) 大野北公民館振興計画の改定について (2) スポーツ推進委員の推薦について (3) 公民館の事業実施状況について (4) その他		

協 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言、□はその他の発言)

1 報告

生涯学習課から、淵野辺駅南口周辺のまちづくりについて説明があった。

○池と緑のゾーンにある白鳥池だが、小学3年生が、でいらぼっちの伝説を調べる時に、必ず池の看板の説明を見ている。白鳥池がどういう形で残るのか。「でいらぼっちの池」という表記をしてもらいたい。

□複合施設の設計の仕方によっては、池の形状が多少変わる可能性もある。

○共用部の話があったが、現在使用しているロッカーは今後も使えるのか。

□複合施設の倉庫については、必要な面積は残したいと思っている。団体に貸している特別なロッカーについては、これから検討が必要と考えている。

○「目的がない人もある人も」というコンセプトは良いが、最近、中学生が刺される事件があり、心配もある。警備体制はどうなるのか。

□例えば、施設の作り方によっては死角が生じる場合もあるので、そこには防犯カメラを設置したり、出入り口を事務室から見やすい場所にするなどの防犯体制をとっていきたい。

2 議題

(1) 大野北公民館振興計画の改定について

事務局から説明のあと質疑があった。

○活動推進体制だが、運営協議会の位置付けを皆さんどのようにお考えか。他の公民館では、「立案・実施」まで運営協議会が受け持っている館もある。

○今の図では運営協議会が「企画・立案・実施」に関わっていないように見える。運営協議会と各種事業の間に、双方向に矢印があれば良いのではないか。

○大野北の運営協議会では、実施まで責任が持っていないのではないか。公民館の各種事業では、利用サークル協議会からかなり委員を出しているのが実態。公民館の在り方として今の体制のままで良いのか。

○ここにいるメンバーの中で企画・立案・実施をすと言っても無理がある。運営協議会が振興計画を策定し、公民館事業について協議するという位置付けで良いのではないか。

○運営協議会は具体的にどう支援・推進できるのか。専門部を作らないで、一握りの人だけで運営することがいつまで続けられるのか。自治会や老連など他の組織とともに考えなくてはならない。

○小・中学校の先生はいろいろな学校での勤務経験があると思うが、小・中学校と公民館で連携している事例を御存知であれば、紹介していただきたい。

○学習会みたいなものを地域の方と一緒にやったことがある。この辺りの歴史について、公民館に来ればわかるのではないかと考えていたが、公民館職員は地域の人ではないため別の方法で調べるしかない。

○作品展に参加したことがある。おまつりへの関わりや夜の会議などは、勤務体系上難しい。公民館事業に授業として関わっていくことができれば可能ではないか。小学校・中学校で交流活動を行っているように、学校の活動に無理なく組み込んでいければいい。

○社協では中学生のボランティアスクールの関わり、銀河まつりへの絵の出展などの例がある。公民館の事業の運営という点では、時間の制約などもあり、委員の皆さんが企画運営に携わるのは無理ではないか。今までのように小委員会で検討していただき、協議会上げてもらえばよいのでは。

○表記の仕方だが、アイウが並んでいてわかりにくい。アルファベットなども併用して見やすくしてもらいたい。

(2) スポーツ推進委員の推薦について

事務局から説明のあと質疑があった。

○大野北地区の自治会加入率が40パーセントのなかで、自薦とか公募ではなく、自治会推薦というのに違和感がある。自治会に加入していなくても、要件を満たす人はいるのではないか。

○自治会に入っているかどうかに関わらず、推薦は行っている。

○毎年自治会長に推薦依頼が来るが、70歳くらいまで仕事をしている人が多いなかで、70歳未満という年齢制限の制約があると難しい。民生委員もそうだが、良い人はいるがいろいろ活動されていて、なかなか推薦できず困っている。

○男女の比率も関係あるのかもしれないが、過去に推薦したものの、選考で外されたことがある。女性が優先的に選考されたと聞いた。本音でどんな人が欲しい、何人欲しいなど言ってもらいたい。

○選考で誰かを落としたことは記憶にない。選考できるくらい多くの方が推薦されるのが理想である。

○青少年指導委員になったきっかけは「見つからない」と言われ、何をやるかもわからない状態で来た。自治会長さんたちも、スポーツ推進委員や青少年指導委員が何をやっているのか理解されていないところもあるのではないか。仕事の関係などで、できる範囲で活動できるということを伝えた上で探すのも大切ではないか。

○募集のチラシなど作ってもらえば、自治会で配ることもできる。

(3) 公民館の事業実施状況について

7月から11月までに実施した事業について、事務局から報告を行った。

○イルミフェスタには、共和小の吹奏楽団など小学生にも関わっていただいている。

実行委員も利用協から出ているが、設置作業など力仕事も多いため、協力いただきたい。

○公民館に対する地域の認識があまり高くない。ただ安い施設を貸しているという施設になっていないか。子どもの数が多い割に、定員のためか参加者が少ない。学校で偏っていたり、一部の人たちのものになっていないか。もっと公民館のPRをしてはどうか。

公民館を自治会加入促進に利用したいと考えている。自治会でイベントを開催しても関心

がないのか人が集まらない。どういう動機付けをするか。

(4) その他

- 「地域の拠点としての公民館～次世代につなぐ公民館～」をテーマに公民館のつどいが2月1日に開催される。研修に位置付けているため、都合がつく方は、是非参加いただきたい。
- 来年度の事業日程について、学校を会場とすることがあると思うが、いつごろ日程調整をしていただけるのか。
- 大まかな日程案は、大体できているので相談させていただきたい。
- 今年、防災訓練と学校の運動会の日程が重なってしまった。自治連とも調整をお願いしたい。

以 上

大野北公民館運営協議会委員出欠席名簿

氏 名	選 出 母 体	備 考	出欠席
小川 紳夫	公民館長	会 長	出席
大内 眞理子	大野北小学校長		出席
古屋 礼史	大野北中学校長		出席
山口 信郎	大野北地区自治会連合会	副会長	出席
林 知治	大野北地区自治会連合会		出席
岡本 誠	大野北地区自治会連合会		出席
森光 雄一郎	大野北青少年健全育成協議会		欠席
宮津 敏信	大野北地区老人クラブ連合会		出席
佐藤 幸一	にこにこ星ふちのべ商店会		欠席
亀川 美里	PTA 大野北ブロック（共和小学校 P T A）		出席
柿沼 秀康	大野北地区社会福祉協議会		出席
望月 規男	地区民生委員児童委員協議会		出席
緒方 祐美	大野北公民館利用サークル		出席
今 美和子	大野北公民館利用サークル		欠席
金田 輝義	大野北公民館利用サークル		出席
坂口 芳郎	社会教育有識者		出席
河本 耕生	社会教育有識者		出席
猪口 敦子	公募		出席
柴田 孝子	公募		出席
清水 博登	公募		出席
稲富 義彦	青少年指導委員大野北地区協議会		出席
長田 文成	スポーツ推進委員大野北地区協議会		欠席
市橋 まゆみ	広報部会		出席